

## 2026（令和8）年度 「老人福祉センター横浜市菊名寿楽荘」

## 収支予算書及び報告書

(令和8. 4. 1～令和9. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	48,495,000		48,495,000		48,495,000	横浜市より（物価スライド補正額：xxxxx円、賃金水準スライド補正額：xxxxx円） (48,135,000+介護予防360,000)
利用料金収入			0		0	
指定管理事業収入	363,488	0	363,488	0	363,488	
事業への参加料等	363,488		363,488		363,488	趣味の教室等材料費、趣味の教室等北°-代收
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
自主事業（A型・B型）収入 (自主事業還元分)			0		0	
その他			0		0	
<b>収入合計</b>	<b>48,858,488</b>	<b>0</b>	<b>48,858,488</b>	<b>0</b>	<b>48,858,488</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,245,000	0	25,245,000	0	25,245,000	
給与・賃金	22,500,000		22,500,000		22,500,000	(賃金水準スライド充充分：補正額xxxxx円) 所長1人・副所長2人・コミスタ20人
社会保険料	1,498,000		1,498,000		1,498,000	
通勤手当	1,041,000		1,041,000		1,041,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	(職員健康診断、インフルエンザ予防接種助成)
勤労者福祉共済掛金	156,000		156,000		156,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,024,476	0	1,024,476	0	1,024,476	
旅費	35,000		35,000		35,000	旅費交通費
消耗品費	305,915		305,915		305,915	事務消耗品（医薬品費、保健衛生費、教養娯楽費、消耗品費（その他）、雑費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	広報紙
通信費	300,000		300,000		300,000	電話料金・郵送料等
使用料及び賃借料	357,561	0	357,561	0	357,561	
横浜市への支払分	97,520		97,520		97,520	目的外使用料等(交通局バス停土地賃借、自販機
その他	260,041		260,041		260,041	リース経費等 (カラオケ機器賃借料@25,300、AED@4,070
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000		11,000	失火賠償20,000+施設賠償19,000+生産物5,000
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	支払手数料
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	5,000		5,000		5,000	地域まつり会費・区社協会費（諸会費）
事業費	3,303,412	0	3,303,412	0	3,303,412	
指定管理事業費	3,303,412		3,303,412		3,303,412	趣味の教室・講師謝金・行事等：2,838,424円、介護予防：
管理費	19,203,600	0	19,203,600	0	19,203,600	
光熱水費	8,267,000	0	8,267,000	0	8,267,000	
電気料金	2,867,000		2,867,000		2,867,000	
ガス料金	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
水道料金	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
清掃費	6,468,000		6,468,000		6,468,000	日常・定期清掃
修繕費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
機械警備費	138,600		138,600		138,600	：セコム@14,630
設備保全費	3,330,000	0	3,330,000	0	3,330,000	
空調衛生設備保守	299,650		299,650		299,650	
消防設備保守	120,322		120,322		120,322	
電気設備保守	397,993		397,993		397,993	
害虫駆除清掃保守	167,116		167,116		167,116	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,344,919		2,344,919		2,344,919	業務委託(廃棄物)(座布団消毒)(その他：除く害虫駆除)、消耗品（管理）、ウレシ対策、保守費（ガス設備、自動扉保守、植栽）
共益費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	82,000	0	82,000	0	82,000	
本部分			0		0	
当該施設分	82,000		82,000		82,000	減価償却費
二一ズ対応費			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>48,858,488</b>	<b>0</b>	<b>48,858,488</b>	<b>0</b>	<b>48,858,488</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支						
管理許可により行う事業費収入						
管理許可により行う事業費支出						
管理許可により行う事業収支						

令和8年度  
老人福祉センター横浜市菊名寿楽荘

# 事業計画書

【指定管理者】  
公益財団法人  
横浜市老人クラブ連合会

# 令和8年度 老人福祉センター横浜市菊名寿楽荘事務・事業計画書

【指定管理者】 公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会

## 【菊名寿楽荘の《約束》】

菊名寿楽荘は・・・

- ◎高齢者にふさわしい教養・趣味・娯楽の機会提供を行うとともに健康増進の支援
- ◎公平・公正・平等な運営と人権尊重した管理運営
- ◎市民の税金を財源としている事を自覚し、常に経費を節減
- ◎地域に根差した福祉施設として、地域社会との連携
- ◎法令・条例等を遵守し、情報の公開や個人情報保護
- ◎省エネ・廃棄物の削減を推進し、環境との共生
- ◎スタッフ一同真心こもった接遇を心がけ、利用者の満足度向上

### 管理運営の基本方針

- 1 適切な感染予防対策を施しながら趣味の教室開催・個人利用等増加を図るべく通常運営に努めます。そして、本年度も経費削減にも努めます。
- 2 「介護予防普及啓発事業」を着実に履行し、高齢者一人ひとりが健康寿命の延伸に向けた取組（介護予防・健康づくり）を主体的・継続的に行えるよう、知識や効果的な取組等について講演会、教室、健康教育、啓発媒体等を通じて情報を提供し、高齢者自身が選択して行動できるように支援します。
- 3 無料入浴施設を運営し、高齢者がリラックスしつつ、血流の改善をし、新陳代謝を高めることで、介護予防・健康づくりができるよう支援します。
- 4 菊名寿楽荘の指定管理を受託以来培ってきた施設の管理運営や事務事業推進上の経験やノウハウをベースに、更に利用者サービスに当たるとともに創意工夫して事業の推進や管理運営を行っていきます。
- 5 施設を安全で清潔に保ち、来館者が快適に利用できる環境づくりに努めます。
- 6 《いつもニコニコ、笑顔で対応！》明るく親切で公平な対応を心掛け、だれでもが気持ちよく利用できるサービス提供を行います。
- 7 利用者の視点に立った管理運営を心掛け利用者満足度の向上を目指します。
- 8 個人情報保護や苦情等への適切な対応を行います。
- 9 港北区役所等地域関係団体と連携して地域に根差した事業を展開します。
- 10 上記1～9より、下記の数値目標を設定します：
  - ⇒ 利用者数（延べ）：対前年度比5%増
  - ⇒ 利用者満足度調査：総合満足度85%以上

### 事業推進の考え方

現役を退いた高齢者はその後多くの自由時間を持つこととなります。そして第2の生活設計を行う際には多様な生活を考え、新しいことを始めたり、それまでの取組を深化させることを希望される方が多いと思われます。一方地域社会においてはこうした高齢者が自身の蓄積してきた知識や経験をボランティア活動や地域活動といった社会貢献活動に活かすことを期待しています。

菊名寿楽荘はこれらの高齢者が「行いたいこと・取り組みたいこと」などを実践したり、スキルアップを図るための場としてセンターを活用していただくため、ニーズに合った各種の事業や教室を開催し、自立できる高齢者がさらに生きがいを高めるための施設として運営していきます。

更に、新規利用者の活動意欲や利便性を高めるための高齢者がより多くの情報を得られるように「老人クラブ活動の紹介（健康、友愛、奉仕について）」を行います。

また、ホームページの充実・情報発信により多くの利用者に情報を提供していきます。

こうした活動を通して高齢者の生活の質や生きがいを高め、「ストップ・ザ・要介護」を目指します。

今年度推進予定事業として認知症予防企画・区老人(シ)クラブ連合会合同企画・民間企業とのコラボ企画（豊かな老後・元気な老後）を推進していきます。

## 主要事務

### 1 「趣味の教室」講座の実施について

- ⇒本年度の「趣味の教室」講座は平成28年度に制定された「横浜市老人福祉センター菊名寿楽荘運営要綱」に基づいて実施します。
- ⇒「趣味の教室」講座は菊名寿楽荘利用の高齢者の趣味や生涯学習活動の動機付けの一環として開催します。更に、継続して自主活動グループ活動を行う「OB会」の活動を支援します。
- ⇒講座の科目については、受講者のニーズ調査等を行い、タイムリーなテーマを取り上げていきます。
- ⇒事業運営は、効果的執行を心がけ経費の節減に努め、講師等については「まちの先生」登録者等に依頼します。
- ⇒応募方法については、来館や往復はがきによる申込のほか、更に利便性を高めるための申込方法（ホームページやeメールなど）を模索していきます。

### 2 「短期講座（自主事業）」の企画・実施について

- ⇒利用者のニーズ等を把握し、即応した高齢者等に関係するタイムリーな内容のものを取り上げて実施します。

### 3 「自主事業」の企画・実施について

- ⇒利用者のニーズ等を把握しつつ、季節感を感じさせられるタイムリーな内容のイベントものを取り上げて行います。
- ⇒開催方法は、一部「保育園児たちとの世代間交流」や「地域開放」を取入れて実施します。
- ⇒「趣味の教室」や「OB会」などの団体の、発表の場の提供として「寿楽文化祭」を開催し、更に「敬老のつどい」の一部を発表の場として提供していきます。

### 4 利用者ニーズ・意見、要望、苦情の把握について

- ⇒菊名寿楽荘全体の管理・運営につき、支援やアドバイスをいただくための組織として、各分野の代表者からなる「菊名寿楽荘利用者会議」や「講師・団体代表者会議」などを開催します。
- ⇒利用者満足度アンケート調査を行い、ニーズを把握して管理・運営に反映させます。
- ⇒「趣味の教室」修了者のアンケートを行い、その結果を自主事業の企画に反映させます。
- ⇒「提案箱」などを充実して利用者の要望・苦情などに適切・迅速に対応します。
- ⇒苦情について早期に対応し、苦情を改善につなげるよう努力します。

### 5 広報・広聴について

- ⇒広報・広聴の手段・方法の充実を図ります。
- ⇒広報紙「寿楽つうしん」を毎月発刊し、更に内容の充実を図ります。
- ⇒市老連H・P内の寿楽荘ページを充実させ、迅速な更新による自主事業の情報提供を行います。
- ⇒講座等の募集や入浴施設については区老連や近隣町内会等の広報ルートの協力を依頼します。

### 6 職員体制と人材育成について

- ⇒職員体制は、常勤職員1~3名（所長1・副所長2）非常勤職員（コミュニティスタッフ）3~4名配置とします。
- ⇒コミュニティスタッフは16名雇用し「午前班8名・午後班8名」の2班編成とします。
- ⇒コミュニティスタッフの資質向上のため各種研修の充実を図ります。
- ⇒コミュニティスタッフ研修として「採用時研修」「職場実務研修」「人権研修」「定例研修」「日々のミーティング」等、各種研修を行い職員・コミュニティスタッフの資質向上を図ります。
- ⇒各班からリーダー・サブリーダーを選任して情報の共有や交換するための「リーダー会議」等を開催します。

### 7 個人情報保護と情報の公開について

- ⇒利用者の個人情報は「個人情報保護法」の趣旨に基づき適正に取り扱います。
- ⇒個人情報は、業務に必要な範囲で収集し使用目的を明確にして利用します。
- ⇒情報の管理は厳正に行います。
- ⇒必要な情報は積極的に適正な方法で公開していきます。

- 8 人権尊重とプライバシー保護について  
⇒来館する誰もが基本的な自由と平等の権利を享受できるよう、公正・公平な運営を心がけます。  
⇒一人ひとりのプライバシーを尊重し、不必要に知ろうとしたり情報をみだりに開示したりしないように努めます。  
⇒実効性を高めるために行動ガイドラインを設けます。
- 9 緊急時の対応について  
老人福祉センターは高齢者が利用する区民利用施設であり”事故“の発生する可能性が高いと言われている中、「安全は最大のサービス」との心構えで、防犯、防災、救急救命等に万全の配慮を行います。  
⇒緊急対応マニュアルにより緊急時の対応に備えます。また必要に応じて内容を見直します。  
⇒自衛防災組織を組織し緊急時に備えます。
- 10 “安全・清潔”な施設運営のため  
利用者が寿楽荘を利用した時、施設の清掃が隅々まで行き届き衛生面での配慮がされていることは快適に利用していただくための第一歩です。  
⇒スタッフや専門業者による「日常清掃」は毎日きめ細かく行います。  
⇒「害虫駆除」など専門業者による定期作業もタイムリーな時期に定期的実施します。  
⇒公衆浴場の衛生基準を遵守し、水質検査・レジオネラ菌検査・塩素系消毒薬投与・浴場の毎日清掃を行い、浴室の清潔を担保します。
- 11 健康や福祉などの相談体制の充実  
高齢者がいつまでも元気で「生活の質」を高め、維持していくことを支援していくことは、寝たきり老人の防止など「介護予防」の観点からも重要です。  
⇒保健師による「健康相談」を定期的に開催します。  
⇒成人病や病後の健康回復など食生活からの健康を支援するため、管理栄養士による「栄養相談」を定期的に開催します。  
⇒所長始めスタッフによる「生活相談」を常時受け付け、出来る限り専門機関に橋渡しするよう取り組みます。  
⇒市老連が実施する「友愛活動事業」も積極的に進めていきます。
- 12 介護予防の推進と仲間づくり・地域との連携について  
一人ひとりの人生を豊かに充実した老後を生きるためには要介護者を出さないことが重要です。介護予防には色々ありますが、究極の予防策は自宅に引きこもらせないことだといわれています。  
⇒話せる相手や仲間をつくるために地域の老人クラブと連携し、地域のサロン事業を推進します。  
⇒仲間づくりのために、地域自治会などと連携し、利用者同士が触れ合えるイベントづくりやシニア・ボランティアの育成と活用を図ります。
- 13 サービスの向上と効率的な事業執行について  
「利用者へのサービス向上」と「効率的な事業執行」を常にこころがけ、この2つの目標を達成するために今まで以上の「改革」と「努力」を実行いたします。  
⇒「サービスの向上」は基本方針や運営方針をベースにして、利用者の目線及び満足度に着目して、「管理運営」や「事務事業」の見直しを進めていきます。  
⇒「効率的な事業執行」は利用者へのサービスの低下を招くことなく、「最小限の費用で最大の効果」が上げられるよう経営的な視点に立って管理運営をいっていきます。

## 主要事業等の事業展開

令和 8 年度も引続き適切な感染予防対策を施しながら事業を進めていきます。又、高齢者の運動不足解消やコミュニケーション不足によるストレスの発散も重要な課題です。そこで、積極的な事業展開は必要と考え新規の趣味の教室の講座を増やし、関係団体（菊名保育園等）と密接に協議しながら運営・実施し、世代間交流の場や仲間をつくるため場を多く提供していきたいと考えます。

### 1 講座事業

#### (1) 「趣味の教室」講座事業

(目的) 高齢者の生涯学習の一環として「教養」「趣味」分野の各種講座を開催し、高齢者の“生きがいづくり”の一環として生涯学習の「場」や「機会」と「軽運動」等を提供します。

(内容) 年間を「前期」「後期」に分けて講座を開催します。受講料無料（但し、教材費等は自己負担）  
今年度は募集定員を徐々に増やし、感染状況を注視しながら開催します。  
状況により中止する場合があります。

(時期) 年間を2期に分けて実施 前期分：4月～9月 受講者募集 2月  
後期分：10月～3月 受講者募集 8月

(受講者) 市内在住60歳以上の初心者対象 1教室10名～20名の間 年間350名程度

(講座数) 前期10講座と後期12講座を募集予定 毎月2回開催

	前期	合計120回
	後期	合計144回
年間開催回数		合計264回

(教室名) ロコモ予防体操、フラダン・フィットネス、朗読・朗読劇、初心者健康マージャン、お寺と神社の楽しみ方、史料から読み解く歴史の真実、歴史謎解きシリーズ、ズンバワールド、太極拳初歩、ぬり絵日和、ルーシーダットン、韓国語講座、ボクササイズ

#### 【「趣味の教室」別一覧】

事業名	目的・概要等	内容(時期・回数等)
「趣味の教室」講座 ロコモ予防体操	(概要) 「B」の頭文字が付いた3つの補助用具「ボール」「ベル」「ベルダー」を使い、有酸素運動や脳トレを入れた遊び感覚な内容を毎回楽しく行います。 15名募集・計24回開講	(実施時期) 前期(4～9月)6ヶ月間 後期(10～3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3月曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、保険代有
「趣味の教室」講座 フラダン・フィットネス	(概要) マットを使って身体をほぐしたあと、音楽に合わせ無理なく運動不足解消のエクササイズを行います。柔軟で元気な身体を維持します。 15名募集・計24回開講	(実施時期) 前期(4～9月)6ヶ月間 後期(10～3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3火曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、保険代有

<p>「趣味の教室」講座 <u>朗読・朗読劇</u></p>	<p>(概要) 発声や滑舌の改善をしながら長めの文章を読む事で、滑らかに言葉が出るようになり腹式呼吸によるダイエット効果も期待できます。</p> <p>15名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3火曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、資料代有</p>
<p>「趣味の教室」講座 【新規】 <u>初心者健康マージャン</u></p>	<p>(概要) 麻雀が初めてという方を対象に「ゲームのやり方・ルール」「牌の揃え方」「上がり方」「役牌」「点数計算」まで、一通りできるようにゲーム中心で学びます。</p> <p>20名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3水曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料 資料代有</p>
<p>「趣味の教室」講座 <u>お寺と神社の楽しみ方</u></p>	<p>(概要) プロジェクターを使って、講師が全国くまなく歩いて見てきた古寺や神社の風景・仏像・建築・歴史・文化・習俗について解説します。寺社の楽しみ方を学びましょう。</p> <p>15名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第2・4水曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料</p>
<p>「趣味の教室」講座 <u>歴史の真実</u></p>	<p>(概要) 残された同時代の史料・史跡などから見えてくる史実をもとに、解説を行います。研究から導き出された意外な事実や背景などを示し、通説の真意に迫った内容です。</p> <p>20名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3木曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、資料代有</p>
<p>「趣味の教室」講座 <u>歴史謎解き</u></p>	<p>(概要) 通説による、史実とは違った形で理解されている人物や事件について、研究から導き出された意外な事実や背景などを示しながら、あらゆる時代の謎解きをいっていきます。</p> <p>20名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3木曜PM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、資料代有</p>
<p>「趣味の教室」講座 【新規】 <u>ズンバコールド</u></p>	<p>(概要) 楽しいラテンの音楽に合わせて身体に無理なく動かすようにアレンジされたダンスフィットネスです。特に運動が苦手な方や体力が無い方でも参加しやすいプログラムです。</p> <p>15名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3木曜PM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料</p>

<p>「趣味の教室」講座 <u>太極拳初歩</u></p>	<p>(概要) 長年日本で指導をしている中国人講師による初心者向けの講座です。動作はゆっくりと、筋力のない女性やシニアができる健康体操として、八段錦・練功十八法など初級太極拳の動きを学びます。 15名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第2・4金曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料</p>
<p>「趣味の教室」講座 <u>ぬり絵日和</u></p>	<p>(概要) 誰もが気軽にできるぬり絵は自律神経が整うセラピーの要素があり、色彩感覚や運筆力も養えます。初めての方は講座で使う「色えんぴつ」の説明を聞いてからの準備で間に合います。 10名募集・計24回開講</p>	<p>(実施時期) 前期(4~9月)6ヶ月間 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第2・4金曜PM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、材料代有</p>
<p>「趣味の教室」講座 【新規】 <u>ルーシーダットン</u></p>	<p>(概要) タイ式ヨガとも呼ばれ、古くから修行僧が修行後の疲れを取るためにいった「自己整理体操」です。椅子に座り、独自の呼吸法でゆっくりと身体を伸ばすことで血流が促進され、肩こり、腰痛、冷えなど日々の不調を改善します。普段運動をしていない人のゆったりした講座です 15名募集・計12回開講</p>	<p>(実施時期) 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3水曜AM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料</p>
<p>「趣味の教室」講座 【新規】 <u>韓国語講座</u></p>	<p>(概要) 韓国語ができる外国人講師の基礎講座です。市販本(2,000円位)を使用しての12回の講座です。初心者を対象に語学を韓国文化の魅力を伝えます。 10名募集・計12回開講</p>	<p>(実施時期) 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第1・3金曜PM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料、テキスト別途</p>
<p>「趣味の教室」講座 【新規】 <u>ボクササイズ</u></p>	<p>(概要) 音楽をバックにボクシングのパンチ、キックの打ち方を体験してみませんか!日頃のストレス解消や元気な身体を維持します。(ストレッチ含む) 15名募集・計12回開講</p>	<p>(実施時期) 後期(10~3月)6ヶ月間 (実施回数) 月2回開講(第2・4金曜PM) (受講者) 市内在住60歳以上の初心者 受講料無料</p>

(2)「短期講座」講座事業

(目 的) 「趣味の教室」は半年間かけて開催しますが、短期でも高齢者が毎日の自由時間を有効に活用して、健康で生きがいを持てるようにタイムリーな介護予防講座をマスターできる内容の講座を開講し、利用者が参加しやすい多様性のあるプログラムを開催します。

(1日講座・短期講座)

(内 容) 利用者・受講者等のニーズ調査で要望の把握や社会状況からタイムリーなテーマについて取り上げて開催します。

(受 講 者) 市内在住60歳以上の初心者対象 1教室10名～20名程度

(講座種別) 開催期間が3ヶ月以内の【短期講座】

【「短期講座」】

講 座 名	目的・内容等	実施時期・回数等
短期講座 【介護予防】 すこやか体操	(概 要) 考えるだけの「脳トレ」とは違い、適度な負 荷のある運動(軽く息の弾む程度)や思わず 間違えてしまうような適度なストレスのあ る課題(歌・リズムを取入れたしりとり・計 算など多様)を組み合わせ、両方を同時に行 う体操です。  各20名募集・計24回開講	(実施時期) 毎月第2・4木曜日に開講します。 (回数) 月2回で実施します。
短期講座 【介護予防】 若返り音楽レク	(概 要) 発声練習、季節の歌や、リズム体操、ボディ パーカッション、曲あてクイズ、簡単な2部 合唱や輪唱など、楽しく音楽で遊びながら、 脳 や身体機能の活性化を図ります。  各20名募集・計24回開講	(実施時期) 毎月開講します。 (回数) 月2回で実施します。
短期講座 【介護予防】 スクエアステップ	(概 要) スクエアステップは、一辺25cmの正方形 を横4個、縦10個の計40個が印刷されて いる1枚のマットを利用し、そのマットで足 踏み(ステップ)を行う運動プログラムです。 三つの効果があり、一つ目が転倒予防、二つ 目が認知機能の向上、三つ目がコミュニケー ションの活発化です。  15名募集・計12回開講	(実施時期) 毎月開講します。 (回数) 月1回で実施します。
短期講座 【介護予防】 うたごえ広場	(概 要) 昭和歌謡、フォークソング、童謡唱歌など、 ジャンルを問わず、全員で歌います。発声練 習、リズム体操なども取り入れ、脳内ホルモ ンの活性化、免疫力アップを図ります。  各20名募集・計24回開講	(実施時期) 毎月開講します。 (回数) 月2回で実施します。

【その他の短期講座】

雑学江戸時代やゆっくりウォーク、手作り工作等、季節や社会状況からしてタイムリーなものや利用者のニーズに対応しながら半期に3～5講座(年間6～10講座)程度実施します。

## 2 催事事業

年間の節目・節目に合わせて文化祭や演芸大会など多様なイベントを開催し、地域の人々や利用者の家族にも開放して老人福祉センターの活動を理解していただくとともに菊名寿楽荘のPRをする。

### 【催し物一覧】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<u>七夕お楽しみ会</u>	<p>(目的) 七夕お楽しみ会として菊名保育園園児の歌やお遊戯、手品やギター演奏などのイベントを開催。</p> <p>(内容) 菊名保育園園児と一緒に七夕飾りを大広間舞台に施し、菊名保育園園児と一緒にイベントを楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 7月7日ころ</p>
<u>「敬老の日」&amp;カラオケ大会</u>	<p>(目的) 9月の「敬老週間」に合わせて、イベントを開催し高齢者に一日を楽しんでもらう。</p> <p>(内容) 大広間の「舞台」を使い、カラオケ大会を開催する。大会の進行等は「サポーター」のボランティアに依頼する。</p>	<p>(実施時期) 9月の「敬老週間」の一日 10:00～</p>
<u>ハロウィンを楽しむ</u>	<p>(目的) 秋の収穫祭として近年世界的に行われているイベントを開催し、こどもたちと一緒に楽しむ。</p> <p>(内容) 館内にカボチャのお化けなどハロウィン装飾を施し、職員や参加する園児らが仮装などで思い思いに参加する。園児の歌や遊戯のほか企画したイベントで楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 10月31日までの直近のウィークデー</p>
<u>「チャリティ演芸大会」</u>	<p>(目的) 日頃の練習の成果を発表し、相互の交流と親睦を深めるため開催。</p> <p>(内容) 「舞台付大広間」で開催。 出演者は、出演料(1曲100円以上)をチャリティとして支払い、浄財を社会福祉協議会等に寄付する。</p>	<p>(実施時期) 11月頃を予定 (回数) 年末の1日間</p>
<u>チャリティリサイクルバザー</u>	<p>(目的) 不用品などを職員が持ち寄り、バザーを開催。リサイクルと福祉に役立てる</p> <p>(内容) 日頃、職員・スタッフが家庭の中で不用品となった品物を持ち寄り、利用者を対象としたバザーを開催し、売上金を善意銀行に寄付する。</p>	<p>(実施時期) 11月頃を予定 (チャリティ演芸大会と同時開催)</p>

<p><u>春夏コンサート</u></p>	<p>(目的) 春夏コンサートとして神奈川大学管弦楽団やブルー・ビーをお招きして演奏会を開催。</p> <p>(内容) 春夏らしい飾りを大広間舞台に施し、地域開放日として、近隣の方と一緒にイベントを楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 5月と6月頃を予定</p>
<p><u>秋コンサート</u></p>	<p>(目的) 秋コンサートとして港北区民交響楽団有志をお招きして、木管四重奏による演奏会を開催。</p> <p>(内容) 秋らしい飾りを大広間舞台に施し、地域開放日として、近隣の方と一緒にイベントを楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 10月下旬頃を予定</p>
<p><u>クリスマスコンサート</u></p>	<p>(目的) クリスマスコンサートとしてアコースティックギターデュオをお招きして演奏会を開催。</p> <p>(内容) クリスマス飾りを大広間舞台に施し、地域開放日として、近隣の方と一緒にイベントを楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 12月20日頃を予定</p>
<p><u>初春コンサート</u></p>	<p>(目的) 初春コンサートとして港北区民交響楽団有志をお招きして、木管四重奏による演奏会を開催。</p> <p>(内容) 初春らしい飾りを大広間舞台に施し、地域開放日として、近隣の方と一緒にイベントを楽しむ。</p>	<p>(実施時期) 1月中旬頃を予定</p>
<p><u>「寿楽文化祭」</u></p>	<p>(目的) 「趣味の教室」修了者と一般団体による学習成果の発表の「場」と「機会」を提供する</p> <p>(内容) 講座内容に合わせて「作品展」「発表会」を館内の「大広間」「ロビー」「茶室」「階段壁面」等を使い行なう。</p>	<p>(実施時期) 3月下旬を予定</p> <p>(回数) 年1回 作品展——3日間 発表会——2日間</p>

※季節感体感事業（催事事業）

高齢者がいつまでも心身ともに健康で、生き生きといられるよう、ひな祭り・七夕・ゆず湯など季節感を体感できるような演出をっていきます

【催し物一覧】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
正月飾り ひな飾り 七夕飾り 一五夜・一三夜月見飾り ハロウィン飾り クリスマス飾り	(目的) 高齢者が季節を意識することで、子どもの頃の楽しい思い出や記憶を蘇らせることにより、心身ともに健康で生き生きした生活を維持する。また、季節を意識することにより気候や体調の変化への備えとする。 (内容) 玄関や大広間などに季節の飾り付けを行う。また、菖蒲湯・ゆず湯はお風呂に本物の菖蒲や、ゆずを入れて楽しんでもらう。	(実施時期) ・正月飾り(1月7日まで) ・雛飾り(3月3日までの2・3週間) ・七夕飾り(7月7日までの1・2週間) ・一五夜・十三夜のそれぞれ1週間前から当日まで ・ハロウィン(10月31日までの1・2週間) ・クリスマス飾り(12月25日までの1・2週間)

3 連携講座

他の事業と連携して高齢者同士がふれあいや交流の機会を持ち孤立化の防止、生きがいがづくり、仲間づくりが進められるようします。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【連携講座】 「ふれあい仲間づくり事業」 みんなのサロン	(目的) 高齢者同士がふれあいや交流の機会を持ち、仲間づくりが進むことにより、多くの情報取得や孤立化の防止に寄与する。 (概要) この事業は区老連が参加する事業で、チャリティー演芸大会などのイベントごとに得意技を披露し、参加者同士のふれあい、交流の場・機会を提供する。	(実施時期) 「チャリティー演芸大会」などのイベントごと
【連携講座】 「ふれあい仲間づくり事業」 老人クラブ活動の紹介	(目的) 高齢者が老人クラブの活動内容を知り、自らが活動することにより、生きがいがづくり、仲間づくりが進められるよう老人クラブ紹介事業を実施する。 (概要) 「敬老のつどい」などのイベントごとに市老連の活動紹介を行う。	(実施時期) 「敬老のつどい」などのイベントごと

<p>【連携講座】 「ふれあい仲間 づくり事業」</p> <p>老人福祉センターの紹介</p>	<p>(目的) 自由な時間の過ごし方がよく解らない、友人が近隣にいない、家に引きこもりがちなどの高齢者に老人福祉センターでの教室や講座などを情報提供し、外出の機会提供や生きがいがづくり、仲間づくりが進められるよう老人福祉センター紹介の取組を実施する。</p> <p>(概要) 寿楽つうしんを毎月市老連・近隣自治会へ配布する</p>	<p>(実施時期) 毎月配布</p> <p>(回数) 年 12 回</p>
---	---	---

#### 4 相談事業

高齢者の健康や生活を支援するため専門家や職員による各種相談事業を定期的に開催します。

##### 【各種相談事業一覧】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
<p>生活相談</p>	<p>(目的) 高齢者の生活を支援するため職員による生活や就労、福祉に関する相談を受け専門機関への橋渡しをします。</p> <p>(内容) 所長または副所長が具体的な相談を受けアドバイスします。</p>	<p>(実施時期) 随時(センター利用時間内)</p>
<p>栄養相談</p>	<p>(目的) 成人病予防や病後の体力向上のための食生活指導を行ないます。</p> <p>(内容) 管理栄養士による個別相談形式とミニ講話を開催</p>	<p>(実施時期) 毎月第3水曜日 12:00~14:00</p>
<p>保健相談</p>	<p>(目的) 保健師による「保健相談」を定期的に開催します。</p> <p>(内容) 保健師による個別相談形式</p>	<p>(実施時期) 毎月第2・4水曜日 12:00~14:00</p>

## 5 世代間交流事業

菊名寿楽荘に隣接する菊名保育園や港北区区内の保育園の園児との交流イベントや看護学生の体験研修を通じて高齢者と若者たちが世代間交流して、相互理解を深めます。  
開催可否については関係機関とも十分な連絡を取りつつ判断いたします。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
(園児との交流の集い) <u>「ひな祭り」</u> <u>「七夕のつどい」</u> <u>「ハロウィン」</u> <u>「クリスマスの集い」</u>	(目的) 近隣の「菊名保育園」の園児とお年寄りが交流をし、おじいちゃん・おばちゃんと「孫たち」のふれあいをします。 (内容) 大広間などで、豆まき、七夕飾りつけ等を一緒にいたり、園児達が歌と踊りを披露したりします。	(実施時期) 豆まき(2月3日) ひな祭り(3月3日)  七夕(7月7日) ハロウィン(10月31日) クリスマス(12月20日) 頃のウィークデー
<u>看護実習生受入れ事業</u>	(目的) 看護専門学校の学生の実習生受入れを行います。 (内容) 期間限定でセンター業務を体験し、高齢者と交流を行ないます。	(実施時期) 年間1回(3日間) (派遣学校) 昭和大学 保健医療学部(7月)
<u>保育園と寿楽荘の一般団体交流事業</u>	(目的) 地域開放事業として、教室利用している朗読、ウクレレ、ケンハモ、太極拳等で一般団体の練習の成果として、発表の場所をつくり、高齢者の自己肯定感の向上やコミュニケーションの活性化を図る。又園児側から見ると思いやりの育成や高齢者に関わることで、地域社会の一員としての感覚が育つと思われれます。 (内容) 各団体の練習の成果を団体毎に年2回～3回を依頼があった保育園に出向いて発表する。	(実施時期) 団体毎に年2回～3回 延べ12回実施する予定
<u>eスポーツ普及事業</u>	(目的) 地域開放事業として、eスポーツ体験会を行います。そして四半期ごとに競技会を行います。 (内容) シニアボランティアがインストラクターとなり、老若男女間で、eスポーツを楽しみながら世代間交流を行います。	(実施時期) 毎月、最終日曜日 13:00～15:00  四半期ごとに競技会開催 11:00～13:00

## 5-1 近隣保育園と寿楽荘の一般団体交流事業

地域開放事業の一環として、朗読、ウクレレ、鍵盤ハーモニカ、太極拳等、本施設の教室を利用して活動している一般団体に対し、日頃の練習成果を発表する機会を提供します。本事業は、地域住民が主体的に学び、継続的に取り組んできた活動を地域社会へ還元する場を創出するものであり、単なる発表の機会にとどまらず、世代間交流を促進する重要な取り組みであります。

特に高齢者にとっては、長年培ってきた技能や趣味を公の場で披露することにより、自己肯定感の向上が期待されます。加えて、発表に向けた準備や仲間との協働を通じて、社会参加意欲の維持・向上が図られ、孤立防止や心身の活性化にも寄与します。また、地域住民からの評価や反応を得ることで、自身の役割や存在価値を再認識する機会となり、生活の張りや生きがいの醸成につながります。

一方、発表を鑑賞する園児にとっては、高齢者の姿に直接触れることで、世代を超えた関わりを自然に経験できる貴重な機会となります。高齢者が真剣に取り組む姿勢や、温かく接する態度に触れることにより、思いやりや尊敬の心が育まれるとともに、地域社会の多様な構成員と関わることへの理解が深まります。さらに、園児が地域の大人から受ける働きかけは、家庭や園の枠を超えた学びの場となり、地域社会の一員としての意識形成に資することになります。

以上のことから、本事業は高齢者の社会参加促進と園児の情操教育の双方に寄与し、地域全体のつながりを強化する効果が期待できます。今後も地域住民が互いに支え合い、世代を超えて交流できる環境づくりを推進するため、本取り組みを継続的に実施していきます。

尚、この交流事業に参加される方には、以下の理由からよこはまシニアボランティアに登録して頂きます：

- ⇒ 保険料/事前手続き不要で、活動中の怪我や他人の物を壊した場合等の保証制度に自動加入して頂けます。
- ⇒ 1回の活動に200ポイント（200円）付与され、交通費等負担を軽減して頂けます。

## 5-2 eスポーツ普及事業

eスポーツではさまざまな状況で的確に次のアクションを起こすことが求められます。プレイ中は認知機能をフルに活用するため、老化によって衰えやすい認知機能の維持や改善に効果が期待できます。又、高齢になると身体の筋肉量が低下したり、骨密度が低くなったりすることから、激しいスポーツが難しくなることも珍しくありません。eスポーツは室内で椅子に座ってプレイをすることができ、体が不自由であってもプレイすることが出来ます。スポーツの醍醐味と言えば、記録が伸びた時や勝負に勝った時に得られる達成感です。反復して練習をした末に得た喜ばしい結果は、人生に彩りを与えてくれる大きな刺激となります。

具体的には、シニアボランティアに、eスポーツのインストラクターとして、遣り甲斐を持っていただきながら、以下の事業を行います：

- ⇒ 毎週水曜日・土曜日の午後、ウォークイン体験会・練習会を行います。
- ⇒ 四半期ごとに、eスポーツ競技会（寿楽杯）を実施し、日頃の練習成果を発揮していただきます。
- ⇒ 他施設からの依頼に応じて出張体験会を行います。
- ⇒ 他老人福祉センターとの定期交流戦を行います。

## 6 広報・広聴関係事業

菊名寿楽荘の周知をして利用者の増加を図るには、広報・広聴事業を充実することが大切であります。今年度も引き続き、広報・広聴関係事業の量的・質的な充実を図ります。特にHPは即応性に優れ、様々な利用者に有効なツールと考え充実させます。特に視覚障害の方に配慮して、読上げ誤差の無いよう記述します。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
「 <u>寿楽つうしん</u> 」 広報紙発刊事業	(目的) 「菊名寿楽荘」情報紙を作成・発刊。 寿楽荘の事業・行事など情報を発信 (内容) スタッフ全員で協力、手分けして手作りの「寿楽つうしん」を作成します。	(実施時期) 毎月発行(年12回)
「 <u>市老連HP</u> 」の充実	(目的) 「菊名寿楽荘」の事業や行事などの情報をHPで発信します。 (内容) 市老連HPの老福センターページを充実しタイムリーな情報を提供します。	(実施時期) 通年 (講座や行事に合わせてHPを更新して発信する)
<u>その他の広報方法</u>	(目的) 「菊名寿楽荘」の事業や行事などの情報を発信します。 (内容) 町内会・区老連の回覧ルートや掲示板、更に館内掲示板などで行事や講座等の情報を、寿楽つうしん、広報よこはま港北版及び、ミニコミ紙(“えがお”)等で、発信します。	(実施時期・方法) 通年 (講座や行事に合わせて回覧依頼して情報発信する)
<u>利用者アンケート調査</u>	(目的) 利用者のニーズや意見等をアンケートで収集し、事業や行事などに反映 (内容) 利用者満足度調査や講座修了者アンケートを実施します。	(実施時期・方法) ・利用者満足度調査(年1回) ・講座修了者アンケートを実施する(講座修了時)。

## 7 諸会議等の開催

情報交換や意見交換の場として、各分野利用者の代表者で構成する「菊名寿楽荘利用者会議」、主要事業である「趣味の教室」及び一般団体の講師や利用団体の代表者による「講師・団体代表者会議」を開催します。

また、更に利用しやすく親しまれる施設作りを目指してスタッフの意識向上や意思疎通を目的にした「スタッフ会議」や、スタッフの質の向上を目的とした「スタッフ研修」を開催します。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
菊名寿楽荘利用者会議	<p>(目的) 各分野の利用者代表の利用者会議委員に館全般の管理・運営について意見等を頂戴するための会議を開催します。</p> <p>(内容) 委員定数12名、定例会(年1回開催)及び、必要に応じて開催する「臨時会」とします。</p>	<p>(実施時期・方法) 定例会は7月頃に1回開催 菊名寿楽荘運営に関する意見聴取など、必要に併せて臨時会を開催する。</p>
講師・団体代表者会議	<p>(目的) 「趣味の教室」修了者で組織する「OB会」や「一般団体」等の代表者への情報提供や利用に関する意見聴取、団体同士の交流を図ります。</p> <p>(内容) 各種調整のために団体代表者で会議を行ないます。</p>	<p>(実施時期・方法) 定例会は7月頃に1回開催 利用に関する取扱いが変更になるときや、団体同士の利用調整が必要なときなど、必要に併せて臨時会を開催する。</p>
スタッフ会議 (コミスタリーダー会議)	<p>(目的) 所長・副所長及びコミュニティスタッフ各班のリーダー/副リーダーでミーティングを開催し、弾力的な運営や意識向上を目指します。</p> <p>(内容) ミーティングを開催し、運営に関する情報提供や意見交換を行います。</p>	<p>(実施時期・方法) 2ヶ月に1回程度。 各班リーダー/副リーダーと所長・副所長により実施</p>
スタッフ研修	<p>(目的) 人材育成のため所長・副所長及びコミュニティスタッフ全員で研修し、職員の質の向上を目指します。</p> <p>(内容) OJTは介護・福祉に関する専門家や救急救命の専門家などの講師をお招きし、老人センターに必要な知識や技術を習得する。</p>	<p>(実施時期・方法) 2ヶ月に1回程度。 職員全員参加により実施</p>

又  
三

令和8年度  
老人福祉センター横浜市菊名寿楽荘  
事務・事業計画書

【指定管理者】  
公益財団法人  
横浜市老人クラブ連合会

港北

区

施設名 老人福祉センター 横浜市菊名寿楽荘

No.	講座名	内容	回数	参加者（人）※回毎に	講師種別
記載例	姿勢スッキリ体操	ロコモ予防に関する知識の普及や体操・筋トレなど介護予防に資する運動の実践など		2 各20人を募集	運動講師：スポ協会職員
1	すこやか体操	考えるだけの「脳トレ」とは違い、適度な負荷のある運動（軽く息の弾む程度）や思わず間違えてしまうような適度なストレスのある課題（歌・リズムを取入れたしりとり・計算など多様）を組み合わせた体操です。	24	各20人を募集	レク講師
2	若返り音楽レク	発声練習、季節の歌や、リズム体操、ボディパーカッション、曲あてクイズ、簡単な2部合唱や輪唱など、楽しく音楽で遊びながら、脳 や身体機能の活性化を図ります。	24	各20名を募集	レク講師
3	うたごえ広場	昭和歌謡、フォークソング、童謡唱歌など、ジャンルを問わず、全員で歌います。発声練習、リズム体操なども取り入れ、脳内ホルモンの活性化、免疫力アップを図ります。	24	各20名を募集	レク講師
4	スクエアステップ	スクエアステップは、一辺25cmの正方形を横4個、縦10個の計40個並べたマットを利用し、そのマットで足踏み（ステップ）を行う運動プログラムです。三つの効果があり、一つ目が転倒予防、二つ目が認知機能の向上、三つ目がコミュニケー	12	各15名程度 (申込なし)	運動講師：地域指導者
5					
6					
7					
8					

# 収 支 計 画 書

収 入	項目	金額	積算の内訳
	介護予防普及啓発事業費(横浜市から)	¥360,000	
	指定管理料より充当	¥104,988	
	<b>合計</b>	<b>¥464,988</b>	

支 出	項目	金額	積算の内訳
	すこやか体操 講師費用	¥133,632	1名5,568円X24回
	若返り音楽レク 講師費用	¥133,632	1名5,568円X24回
	うたごえ広場 講師費用	¥133,632	1名5,568円X24回
	スクエアステップ 講師費用	¥64,092	1名3,341円X12回 1名2,000円X12回
	<b>合計</b>	<b>¥464,988</b>	

令和8年度 維持管理計画書、再委託業者一覧

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	令和8年												令和9年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
電気・機械設備	設備保守点検	施設各設備の点検	(株)市川総業	12回	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	電気機械運転監視及び日常監視	定期・法定点検含む	(株)市川総業	12回	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	電気設備保安管理	保安管理業務	(株)市川総業	12回	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	空調設備運転、点検	定期点検含む	(株)市川総業	3回	7月/11月/3月				○					○				○		
	給排水設備保守(給湯器点検)	保守点検	(株)市川総業	2回	9月/3月							○						○		
衛生管理	水質検査(水槽5項目)	原湯(大浴場)	(株)市川総業	1	12月											○				
		原湯(小浴場)	(株)市川総業	1	12月											○				
		上り用湯(大浴場)	(株)市川総業	1	12月											○				
		上り用湯(小浴場)	(株)市川総業	1	12月											○				
		浴槽水(大浴場)	(株)市川総業	1	3月													○		
		浴槽水(小浴場)	(株)市川総業	1	3月													○		
		飲料水	(株)市川総業	1	6月			○												
	レジオネラ属菌	原湯(大浴場)	(株)市川総業	1	12月												○			
		原湯(小浴場)	(株)市川総業	1	12月												○			
		上り用湯(大浴場)	(株)市川総業	1	12月												○			
		上り用湯(小浴場)	(株)市川総業	1	12月												○			
		浴槽水(大浴場)	(株)市川総業	1	3月													○		
		浴槽水(小浴場)	(株)市川総業	1	3月													○		
	飲料水	(株)市川総業	1	6月			○													
建物等	消防用設備点検	定期・法定点検含む	(株)市川総業	2回	9月/3月												○			
	自動ドア保守点検	保守点検	(株)市川総業	3回	7月/11月/3月				○								○			
	機械警備		(株)セコム	12回	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
清掃等	建物内部清掃	建物日常清掃	(株)市川総業	346日	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	建物内部清掃	建物内部清掃	(株)市川総業	3回	7月/11月/3月				○						○		○			
		窓ガラス	(株)市川総業	3回	4月/8月/12月	○				○						○				
		便所特別清掃(床面・便器)	(株)市川総業	4回	4月/8月/12月	○				○						○				
		便所特別清掃(換気扇)	(株)市川総業	2回	5月/11月		○								○					
		便所特別清掃(壁)	(株)市川総業	1回	4月	○														
		脱衣所特別清掃(換気扇)	(株)市川総業	2回	9月/3月						○							○		
		脱衣所特別清掃(熱交換フィルター)	(株)市川総業	1回	9月						○									
		照明器具清掃	(株)市川総業	1回	11月										○					
	雑排水管清掃	(株)市川総業	1回	1月												○				
備品管理その他	害虫駆除		(株)市川総業	2回	6月/12月			○								○				
	植栽管理		(株)市川総業	3回	5月/8月/11月		○			○					○					
	備品棚卸作業	物品管理簿(備品台帳)との照合	—	2回	9月/3月						○						○			

※必要に応じて適宜行を追加し、記載してください。

## 2026年度横浜市菊名寿楽荘自己評価表

目標設定の視点	目標及び評価方法	目標に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
利用者サービス	目標： 入浴利用サービスの満足度 85%以上 施策： 脱衣所の定期清掃の実施／脱衣所の温度管理／浴槽のお湯の適正温度管理 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による 調査項目 11～13の平均で評価する。 値は普通以上評価をカウントする。			
	目標： 施設利用の満足度 85%以上 施策： 定期清掃の実施 / 快適な室温管理 / 毎日実施している館内巡回による施設点検 防災訓練 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による。 調査項目 18～21の平均で評価する。値は普通以上評価をカウントする。			
	目標： 職員対応に対する満足度 85%以上 施策： 職員・スタッフの研修実施／接遇研修／認知症研修／AED講習会／防災訓練 業務認知研修 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による 調査項目 7～10の平均で評価する。 値は普通以上評価をカウントする。			
業務運営	目標： 趣味の教室及び申込み利用方法の満足度 85%以上 施策： 新しい趣味の教室の開設／早めの講座の告知と申込み方法の案内の掲示 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による。 調査項目 14及び17の平均で評価する。値は普通以上評価をカウントする			
	目標： 趣味の教室の講師及び研修内容の満足度 85%以上 施策： 担当職員と講師との事前面談／研修内容の確認 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による。 調査項目 15～16の平均で評価する。値は普通以上評価をカウントする			
つづき 業務運営	目標： センター全体へ対する満足度 85%以上 施策： 感染防止対策の実施／職員・スタッフの研修実施／保守・点検・修繕の実施 評価方法： 利用者満足度調査アンケートの結果による 調査項目 20～23の平均で評価する。 値は普通以上評価をカウントする。			

職員育成	目標： コミュニティスタッフ研修実施 年5回以上 評価方法： 実績表の件数をカウントする。			
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施      B：計画、目標を保持して実施      C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載